



## COFO Desk Premium

コフォデスク プレミアム

FCD-XLW、FCD-XLB

天板型番 FCD-R / FCD-WW / FCD-W / FCD-B

取扱説明書 保証書付

☑ この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、大切に保管してください。



# 目次

1. 取り扱い上のご注意	01	7. 故障かな?と思ったら	28
2. 長くご愛用していただくために	04	8. お手入れ/点検	31
3. 組み立てを始める前に	05	9. 商品仕様	32
4. 組み立てのポイント	08	10. 処分について	35
5. 組み立て方法	10	11. 無償保証規定	35
6. 使用方法	24	12. 保証書	37

# 取り扱い上のご注意



## 警告

- 分解・修理・加工・改造はしないでください。
- コンセントを用いる場合、接続機器の定格消費電力合計が規定最大範囲に収まるようにお願いします。
- 配線作業は、必ず昇降停止状態で行ってください。
- デスクやテーブルの配線コードや電源コードは、必ず付属のコードをご使用ください。
- 電源コードは傷つけないように注意してください。また、コードが傷ついたときは、絶対に使用しないでください。
- 延長コードや機器のコード類は、最大高位での使用を想定して、十分な長さのものをご使用ください。
- 延長コードや機器のコード類を配線するときは、天板の昇降時に絡まったり、引っ掛かたりしないように注意してください。
- 強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を水のかかる場所や水中で使用・保管しないでください。

- 濡れた手で本製品に触れないでください。
- 高温・多湿となる場所や、ほこりや油煙などの多い場所で保管しないでください。
- 電気で動作しておりますので、発火する恐れがあります。万一煙が出たり異臭がした場合は、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。



## 注意

---

- 製品の故障、またはその使用によって生じた如何なる損害も弊社はその責任を負わないものとします。あらかじめご了承ください。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの破損・消失、その他のトラブルについては一切の保証を負いかねます。
- 製品の上に立ち上がったり、腰を掛けたりしないでください。また、もたれかかったり、ぶら下がったりしないでください。
- 床に傾斜や段差のある、不安定な場所では使用しないでください。
- 製品と収納物の重量に耐えられない場所には、設置しないでください。
- 製品を設置する際は、本体の水平を保つようにアジャスターで調節してください。
- 可動部の隙間に手や指を入れないでください。(特にお子様にご注意ください。)











- 移設するときは、天板を最低位置に下げ、必ず2人以上で支えて行ってください。
- 移設するときは、壁や隣り合うものとの間に25mm以上の間隔が確保されていることを確認してください。
- ストーブなど火器の近くで使用しないでください。
- 用途以外には使用しないでください。
- 製品のお手入れをする場合は、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 天板の端に体重を掛けたり、重いものをのせたりしないでください。
- コンセントを抜き差しする時は、必ずコネクタ部分を持ち、無理な力を加えないでください。
- 溶接外れやリベットのゆるみ、アジャスターやキャップ類の欠落など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
- この製品を他の人が使用するときは、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

## 長くご愛用いただくために

- この製品は室内または屋内用です。屋外での使用や水ぬれは、故障やさび・反り・変色・カビの発生の原因になります。
- 直射日光やストーブなどの熱、エアコンの風が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。変色や変形・反りなどの恐れがあります。
- 天板に飲み物をこぼしたままにしたり、ぬれ雑巾などをそのまま放置しないでください。表面材の変色やはがれ、ひび割れ、反りなどの原因になります。必ず水分が残らないように拭き取ってください。
- 天板の上に、熱い湯のみや加熱したなべ・やかんなどを直接置かないでください。変色するおそれがあります。茶たくなべ敷きを敷いて使用してください。
- 天板の上に、金属や陶器などの硬いものを直接置かないでください。表面を傷つける原因になります。
- 使用開始後、載せた物の重量や床の状態により、本体にゆがみが出てくる場合があります。そのときは再度、本体の水平状態をアジャスターで調整してください。
- 定期的にボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ゆるみが確認できる場合は締め直してください。

# 組み立てる前に必ずご確認

## 組立専用工具セット

レンチの種類	部品の種類	個数	予備	ボルトの詳細	ボルト箇所の色
 M4六角レンチ×1	天板ボルト	11	1	 M6×20	
	サポートフレーム 固定ボルト	4	1	 M6×14	
	脚ベースボルト	8			
	支柱固定ボルト	8	1	 M6×10	
	配線天板ボルト	8			
 M3コントロールパネル 六角レンチ×1	コントロールパネル	2		 M4×14	



マグネットシート×2

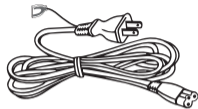


軍手×2

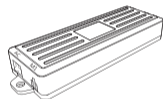


取扱説明書×1

## 電源セット



電源コード×1



コントロールボックス×1



モーター配線延長コード×1  
(1.4m以上の天板に付属されます)

セット内容に不足がございましたら、  
お客様相談窓口までご連絡ください。

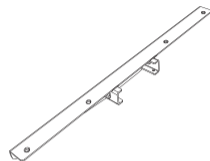
## 昇降部品



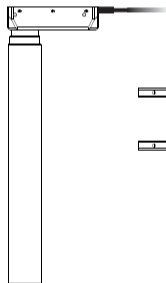
コントロールパネル×1



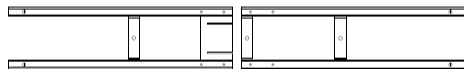
配線天板×1



サポートフレーム×2



支柱×2

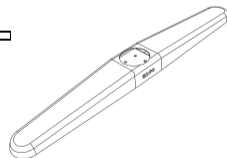


左フレーム×1

右フレーム×1



中間フレーム×2



脚ベース×2

---

## 簡易配線収納セット

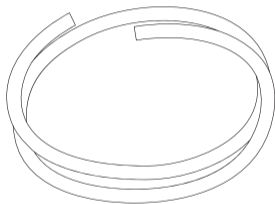
---



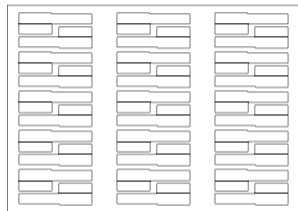
マグネットクリップ×3



マジック結束バンド×1



ケーブル収納スリーブ×1



ケーブルラベル×1

# 組立ポイント

## ネジの締め方

ネジは初めからきつく締めない

初めからネジをきつく締めると他のネジ穴の位置が合わず、組み立てできません。また、全体の歪みの原因になります。

⚠ 1. 仮締め(8割程度)から始めましょう



⚠ 2. 最後にしっかりとネジを締めましょう

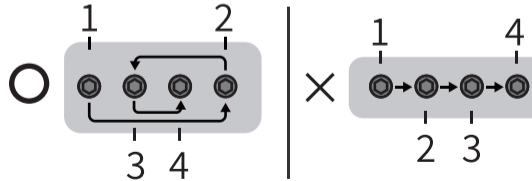


## 平行に穴があるネジの締め方

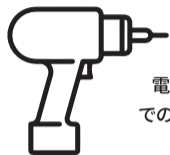
ブラックラバー Sleeve が変形する恐れがあります

- ①外側のネジを順番に取り付ける ②内側のネジを順番に取り付ける

⚠ 平行に並ぶネジは、以下の順番を参考に取り付けましょう



## 完成図



電動ドライバー(別売り)  
での組み立てを推奨します



### 動画で確認

組み立て方・操作方法を動画で確認することができます。

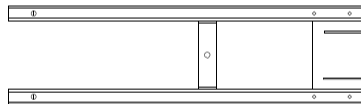
QRコードを読み込んでください。



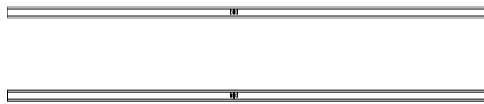
## 組立方法

床を傷つけないように、下にクッション材などを敷いてください。

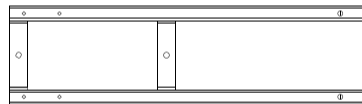
注意：ゆっくり引き抜いてください



左フレーム×1



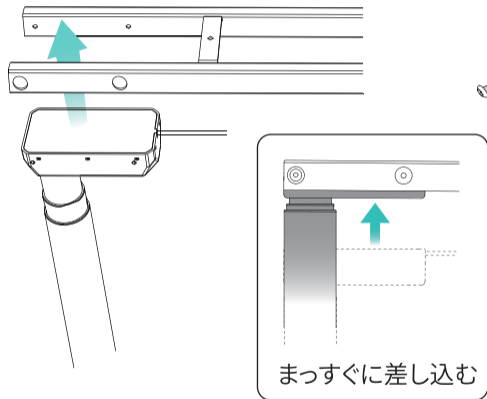
中間フレーム



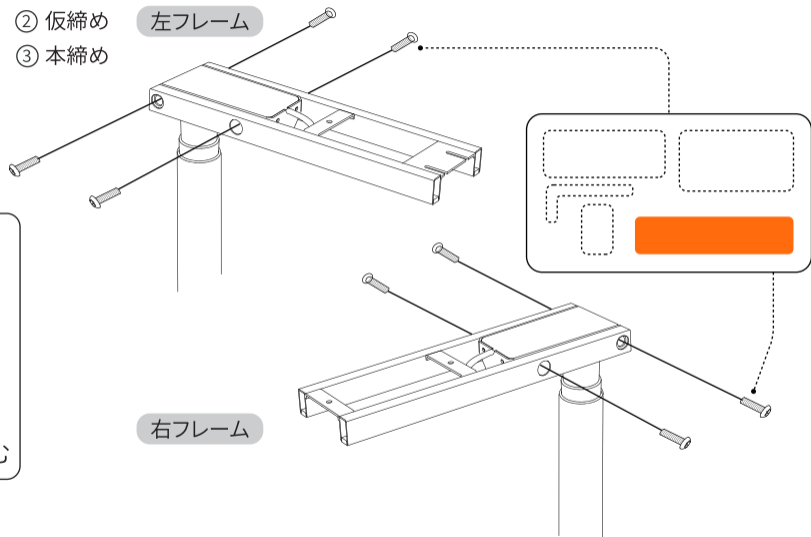
右フレーム×1

- 10 **1** ● 組み立てる前に、左右フレームを引き抜いて別々にしてください。

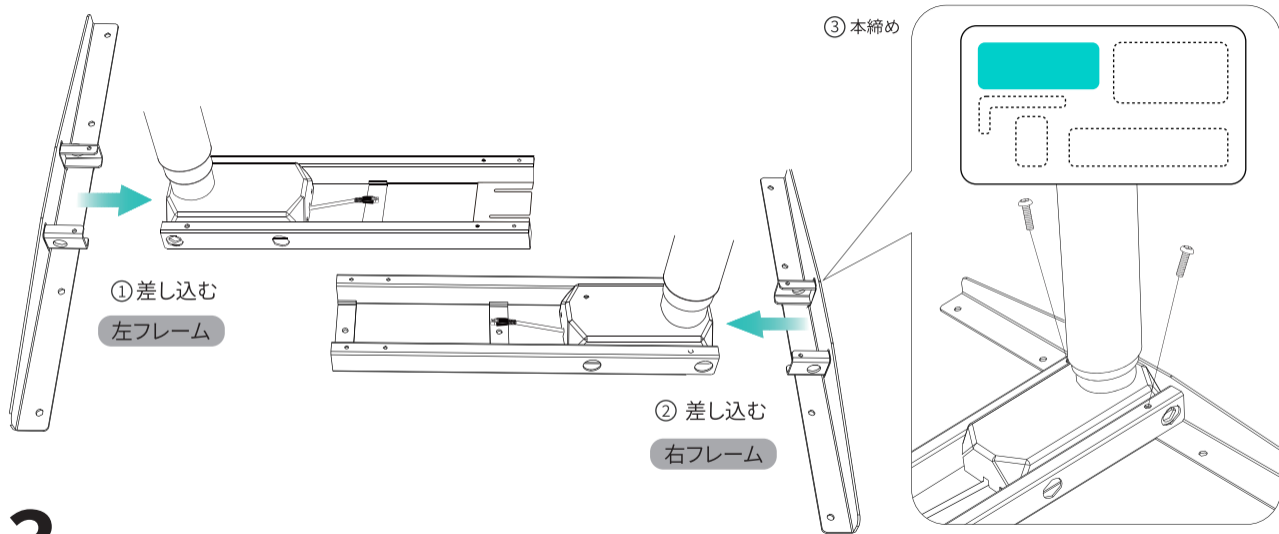
① 差し込む



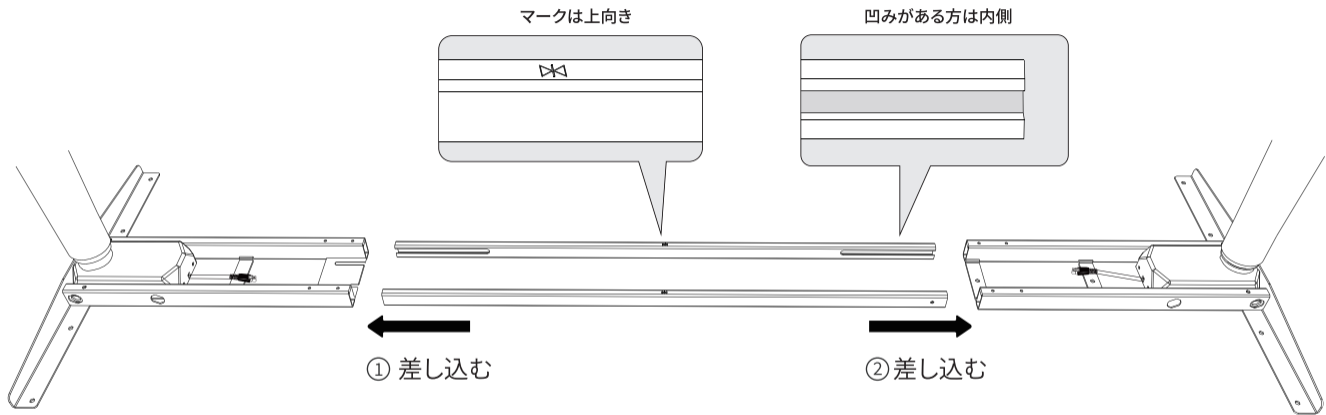
② 仮締め  
③ 本締め



**2.** 支柱を左と右フレームに差し込み、支柱固定ボルト (M6×10) で仮締めした後、本締めしてください。

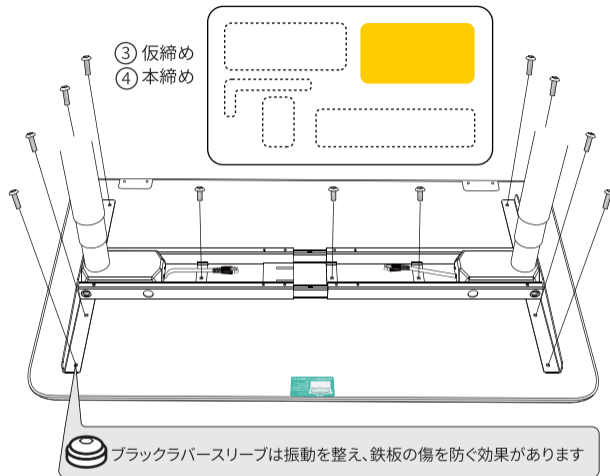
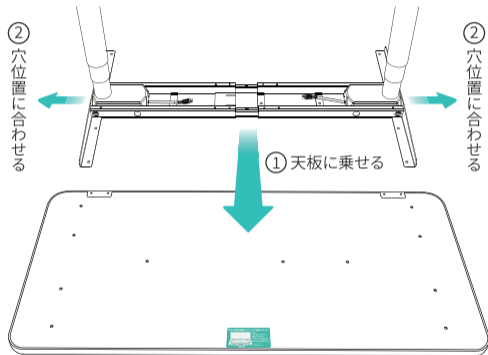


12 **3.** 左右フレームをサポートフレームに差し込み、サポートフレーム固定ボルト (M6×14) で本締めしてください。



**4.** 中間フレームを組み立てた左右フレームに差し込んでください。

組み立てたフレームを移動する際には大人2人で行ってください

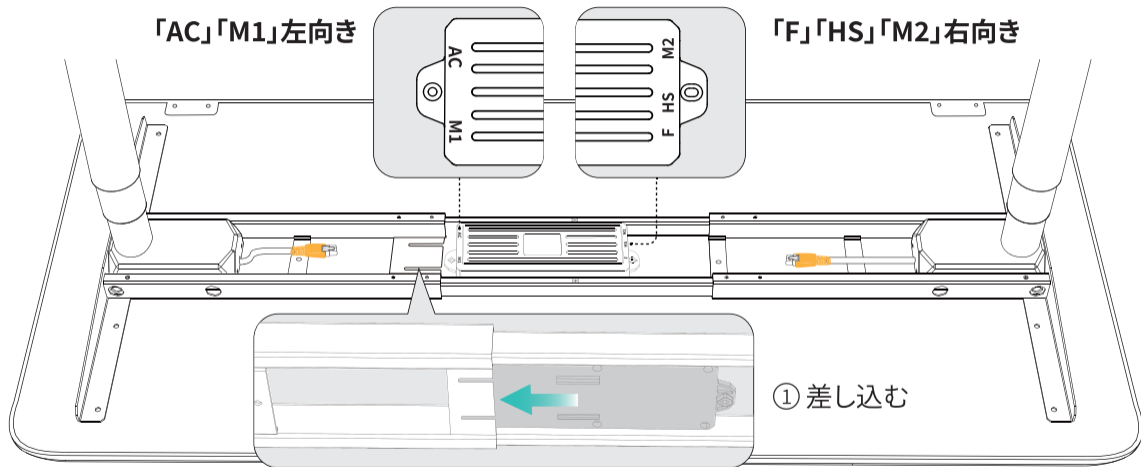


天板を裏返しに置いてください。このとき、天板を傷つけないように、下にクッション材などを敷いてください。

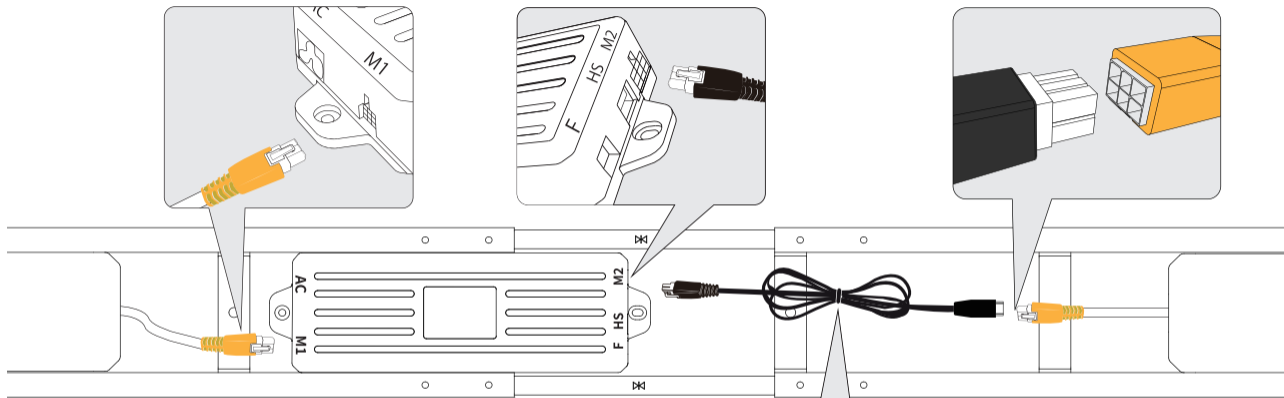
図のように、組み立てたフレームを天板にのせて、穴位置を合わせてください。天板ボルト (M6×20)

で仮締めした後、本締めしてください。

## コントロールパネル右側に装着する場合コントロールボックスの向き

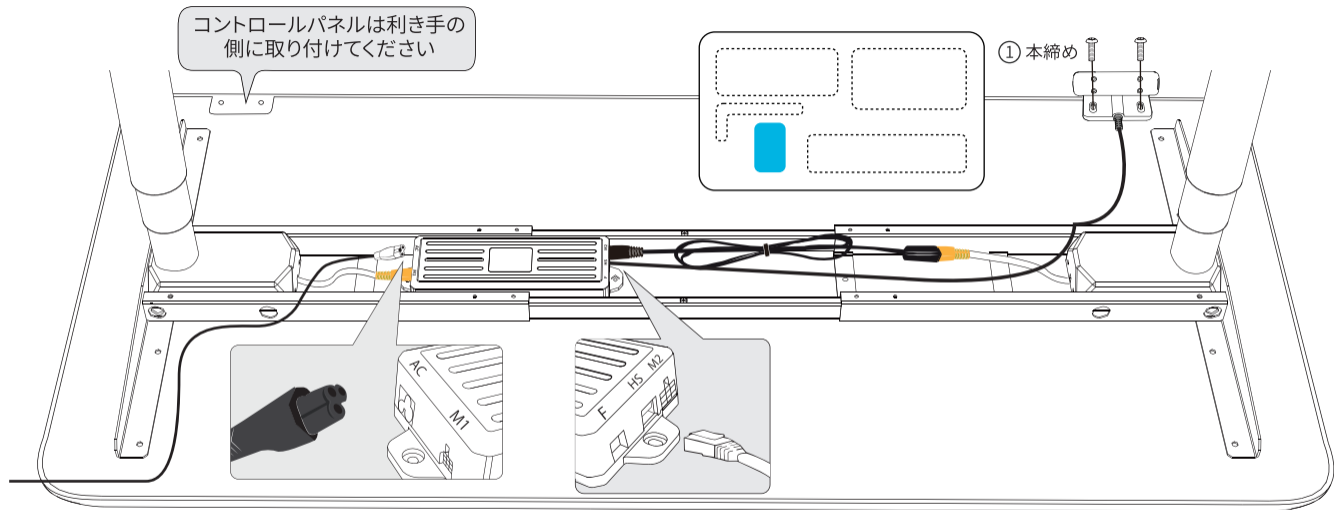


**6-1.** コントロールボックス中間フレームの中央部分に置き、中間フレームにひっかけてください。



\*配線延長コードがある場合は、配線コードのコネクタ(黄色)に、モーターコードのコネクタを接続してください。  
\*「F」の接続口は使用しないでください。

16 **6-2.** モーターコード(M1)とモーターコード(M2)をコントロールボックスの接続口に奥までしっかり差し込んでください。

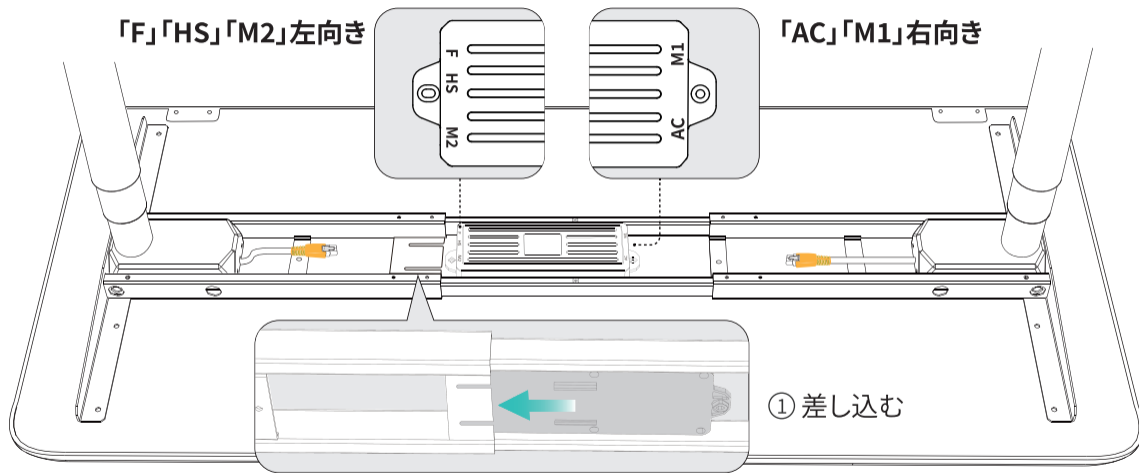


## 6-3.

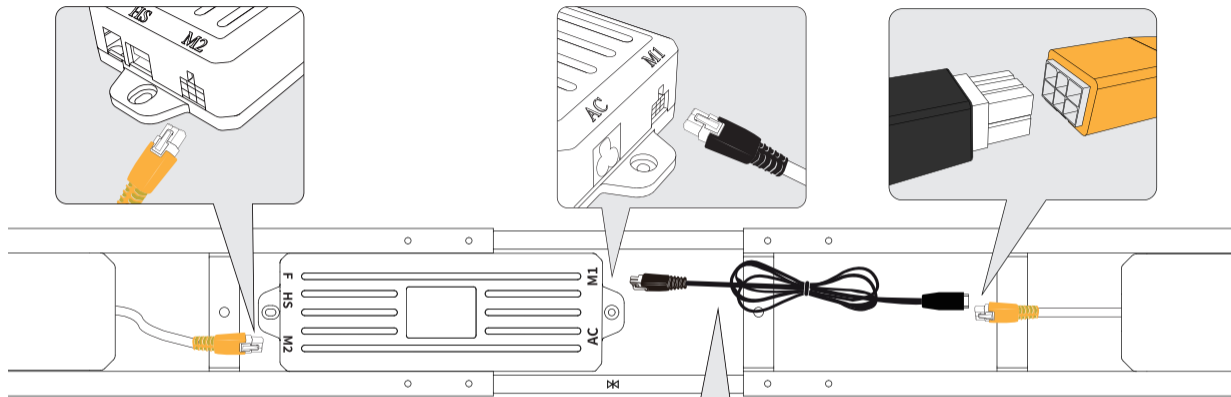
コントロールパネルで取り付けます。コントロールパネルの配線コードのコネクタを、コントロールボックスの「HS」の接続口に奥までしっかり差し込んでください。

電源コード(AC)をコントロールボックスの接続口に奥までしっかり差し込んでください。

## コントロールパネル左側に装着する場合コントロールボックスの向き

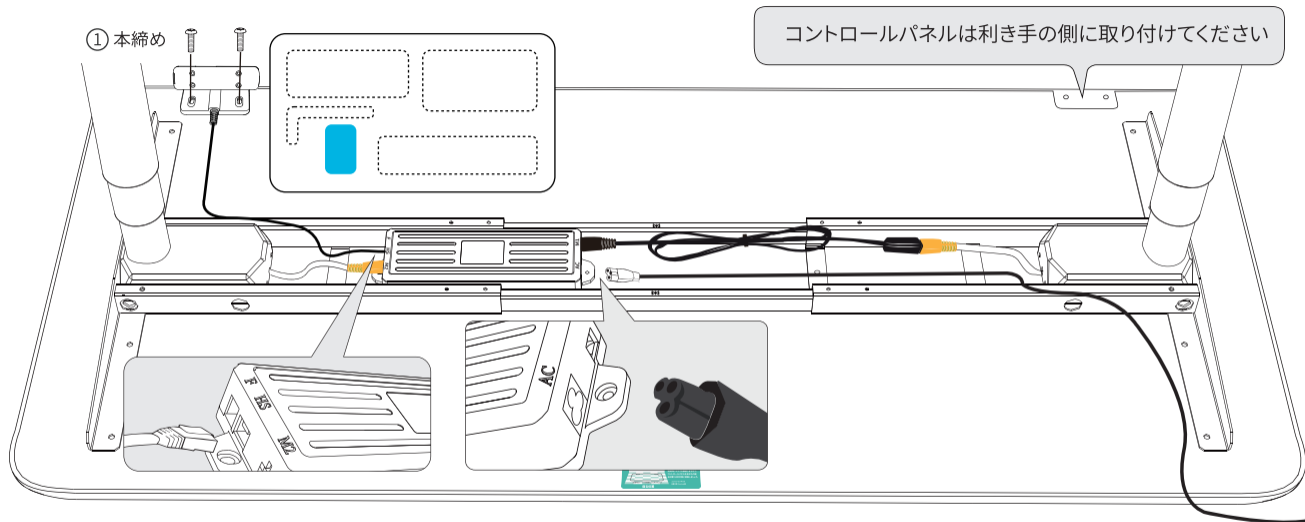


18 **6-4.** コントロールボックス中間フレームの中央部分に置き、中間フレームにひっかけてください。



\*配線延長コードがある場合は、配線コードのコネクタ(黄色)に、モーターコードのコネクタを接続してください。  
\*「F」の接続口は使用しないでください。

**6-5.** モーターコード(M1)とモーターコード(M2)をコントロールボックスの接続口に奥までしっかり差し込んでください。

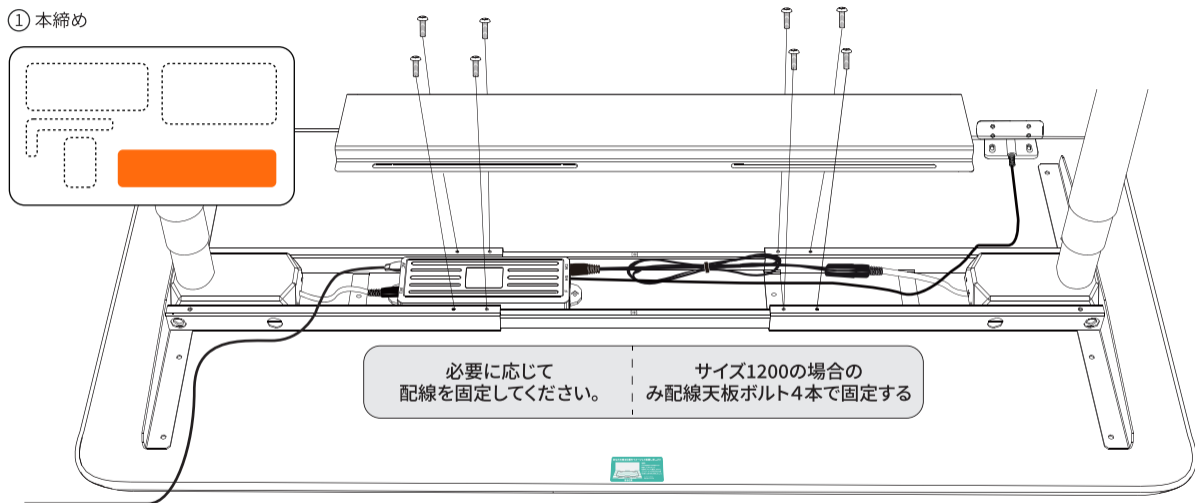


## 20 6-6.

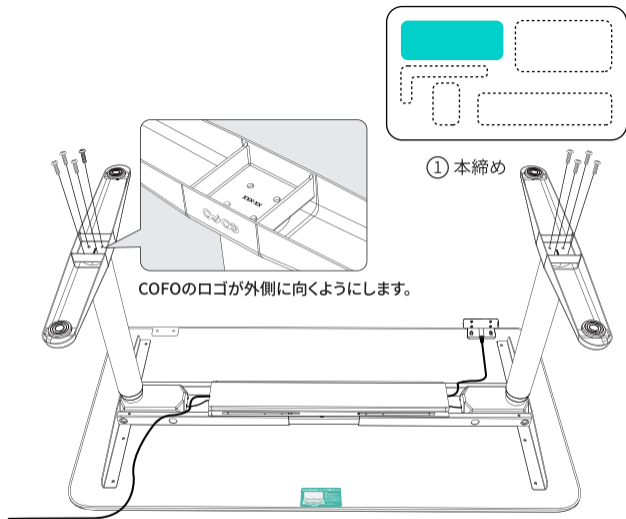
コントロールパネルで取り付けます。コントロールパネルの配線コードのコネクタを、コントロールボックスの「HS」の接続口に奥までしっかり差し込んでください。

電源コード(AC)をコントロールボックスの接続口に奥までしっかり差し込んでください。

① 本締め



- 7** ● コントロールボックスへコントロールパネルのコネクタを接続します。モーターコードと支柱側のコネクタを接続します。配線天板を配線天板ボルト (M6×10) で本締めしてください。

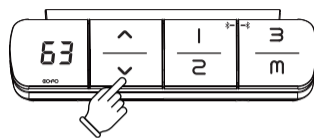


- 22 **8.** 支柱に脚ベースを脚ベースボルト(M6×14)で本締めしてください。



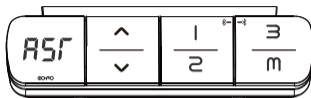
- 9.** デスクを起こし、電源コードのプラグを外部電源に接続。

### ① 初期化手順



一番低くまで下げます

▼ ボタン  
5秒間長押し



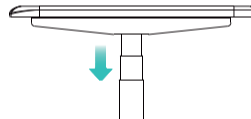
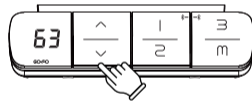
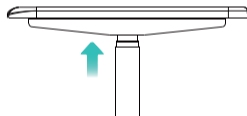
「RST」が表示

再度▼ボタン5秒長押し  
約7mm下がって戻り  
初期化されます



初期化をする際は  
周囲の障害物を移動  
してください。

### ② 動作確認



▲ ボタンを押し続けて天板を最高位置まで上げ、表示画面に「128」が表示したことを確認してください。

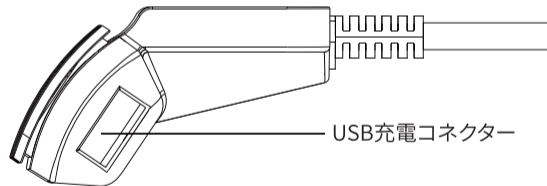
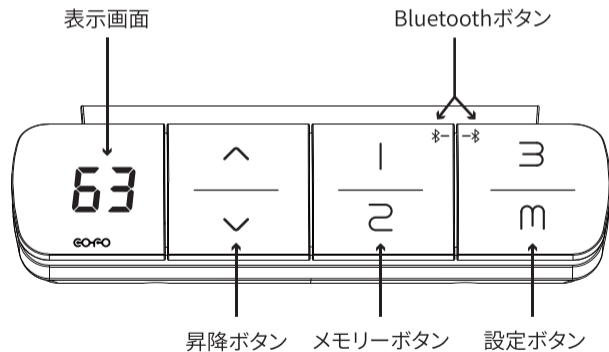
▼ ボタンを押し続けて天板を最低位置まで下げ、表示画面に「63」が表示したことを確認してください。

# 10.

組立後の作動確認

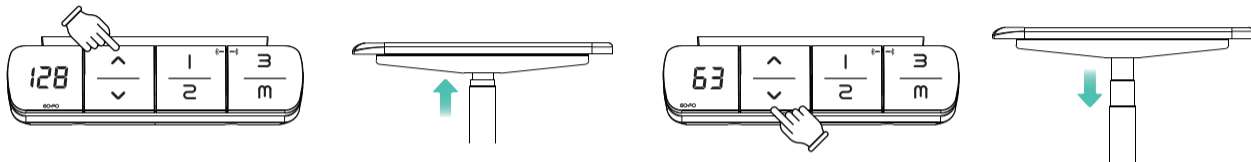
# 使用方法

## コントロールパネル



## 昇降操作(範囲63CM~128CM)

表示画面は高さを示します。^ボタンを押し続けるとデスクが上昇し、v ボタンを押し続けると下降します。

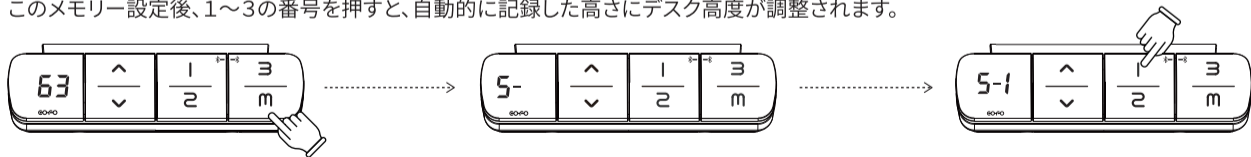


## メモリー設定のやり方

デスクを記録させたい高さに調整して設定ボタンを押すと「S-」が表示されますので、1~3のいずれかの番号を押してください。

高さの記録が成功すると「S-1」「S-2」「S-3」のいずれかの表示となります。

このメモリー設定後、1~3の番号を押すと、自動的に記録した高さにデスク高度が調整されます。



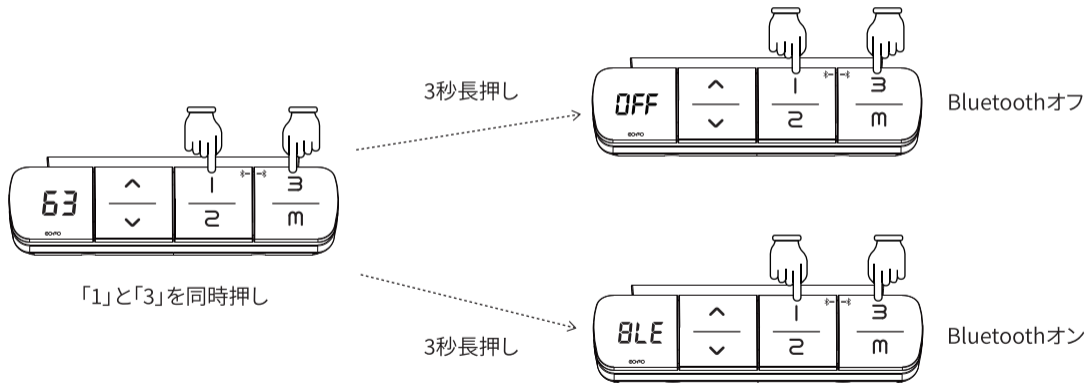
設定ボタンを押す

「S-」が表示

メモリーボタン「1」「2」「3」選択して保存

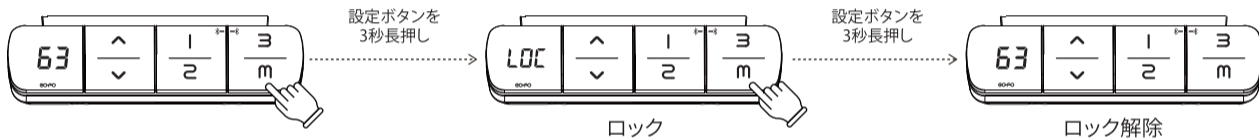
## Bluetooth機能

スマートフォンの専用アプリを使用する際は、デスクのBluetooth設定をオンにする必要があります。Bluetooth設定のオン/オフは「1」「3」を同時に3秒以上長押しします。オン状態は「BLE」、オフ状態は「OFF」の表示が出ます。



## 昇降操作のロックのやり方

昇降操作のロックをしたい時は設定ボタンを3秒長押しします。「LOC」表示が出ればロック設定が完了し、コンローラーのボタン操作ができなくなります。ロックを解除したいときは再度設定ボタンを3秒長押ししてください。



## はさみ込み防止機能について

昇降操作中に天板が障害物に接触して一定の負荷がかかった場合、はさみ込み防止機能が働いて自動的に約5cm戻ります。昇降操作中にはさみ込み防止機能が働いたときは、天板に接触している障害物を取り除いてください。

## 故障かな?と思ったら

こんなときは

このように対処してください

- 
- 本体がグラグラ(ガタガタ)する。**
- 各部のボルトがゆるんでいることが考えられます。ゆるんでいる場合は、締め直してください。
  - レベル調整が正しく行われていないことが考えられます。アジャスターで調節してください。
- 
- 天板が動かない。**
- 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていないことが考えられます。根元まで確実に差し込んでください。
  - コネクタがコントロールボックスに確実に差し込まれていないことが考えられます。根元まで確実に差し込んでください。
  - 電源コードやコントロールボックスからのコード類が損傷または断線していることが考えられます。損傷または断線が確認される場合は、コードの交換が必要です。お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。
  - 天板が最大値まで上昇または下降している可能性があります。
  - 連続で1分以上、天板を動かしていることが考えられます。約10分ほど操作を止めて、もう一度上昇しないときは ▲ ボタンを押し、下降しないときは ▼ ボタンを下に押してください。
  - 上昇しないときは、天板に耐荷重を超えた物品を載せている可能性があります。天板から物品を下ろしてください。

### 〈上昇しているとき〉

- 上に押して天板が上昇するか確認してください。上昇すれば正常です。
- 上昇ができない状態の場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

### 〈下降しているとき〉

- 下に押して天板が下降するか確認してください。下降すれば正常です。
- 下降ができない状態の場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

---

上昇/下降操作中  
に障害物に接触  
したまま停止し  
てしまった。

- コントロールパネルで上/下を押し、天板を上昇/下降させ、障害物を取り除いてください。

---

コントローラーの  
表示画面に「H01」  
が表示された。

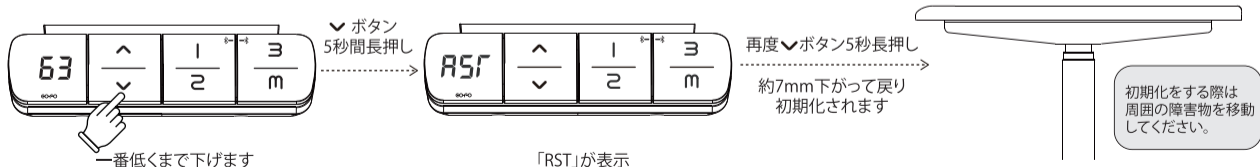
- 過熱保護のエラーコードです。約20分間昇降操作を行わずに放置してください。

昇降操作中に、  
天板が傾いて  
しまった。

- 小刻みに天板を下降させたときに、障害物に当たったことが考えられます。または、コネクタがコントロールボックスに確実に差し込まれていないことが考えられます。根元まで確実に差し込んでください。次に下記の要領で初期化を行ってください。
  - 1.天板の下に、下降時に接触する恐れがあるものがあれば、取り除いてください。
  - 2.コントロールボックスの初期化をしてください。

エラーが発生  
した際の  
初期化手順

- 表示画面にエラーコード「E01~E13」が表示されたときは、下記の要領でコントロールボックスの初期化を行ってください。
  1. 天板の下に、イスやワゴンなど下降時に接触する恐れがあるものがあれば、取り除いてください。
  2. ▼ ボタンを約5秒間長押ししてください。表示画面に「RST」が表示されます。
  3. ボタンから手を離し、もう一度▼ボタンを押し続けると、約7mm下がって戻り初期化されます。



## お手入れ・注意

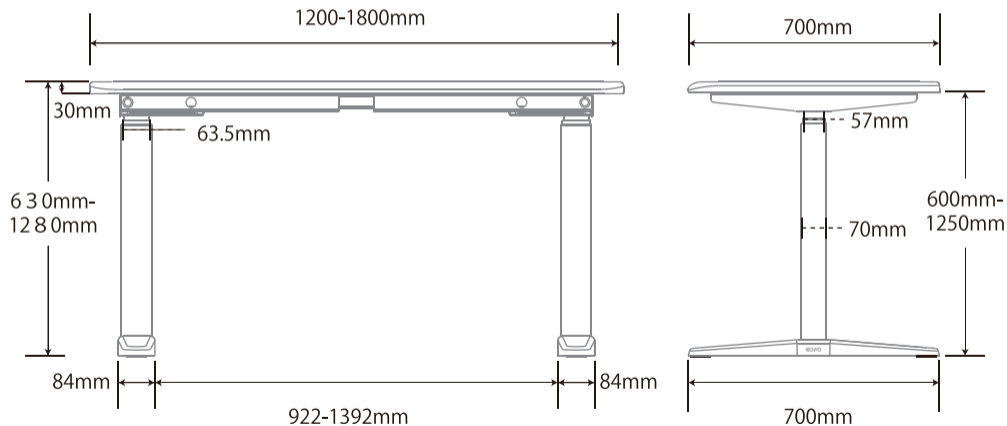
- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
  1. 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
  2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
  3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

ウレタン塗装は木の表面に特殊塗膜を作り出し、木材を適切に保護する機能を果たします。滑らかにコートされた表層部分が水の入り込みや汚れを抑制し、メンテナンスの手間を最大限に省きながら長くご愛用を頂けます。

### 注意

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、水洗いはしないでください。
- お手入れの際に、コントロールパネルやコントロールボックス、脚(モーター部)、配線コードに水をかけないでください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜き、コードを結束バンドで束ねてください。

## 商品仕様



天板サイズ	脚と脚の間隔
1200mm	922mm
1400mm	1042mm
1600mm	1242mm
1800mm	1392mm

天板型番
FCD-R / FCD-WW / FCD-W / FCD-B

誤差±10mm

商品名		COFO Desk Premium	型番	FCD-XLW、FCD-XLB	
天板カラー		ナチュラル、ウォールナット ホワイト、ブラック	適用天板型番	FCD-R、FCD-WW、FCD-W、FCD-B	
			脚カラー	マットブラック、マットホワイト	
仕上げ	天板	マットウレタンニス塗装	素材	天板	ラバーウッド材
	脚	マット粉体塗装		脚	スチール
天板重量	幅120cm	26.3 kg	全体の寸法		幅120/140/160/180×奥行70× 高さ63~128cm
	幅140cm	30.7 kg			
	幅160cm	35.1 kg	脚寸法		幅108.5~180×奥行70×高さ61~125cm
	幅180cm	39.5 kg			
脚重量		約 31kg	脚耐荷重	最大125Kg (天板含み)	
パネル		LED ディスプレー	モーター	デュアルモーター	

機能	3段階メモリー/ロック/障害物検知/USB付き(4W)		昇降範囲	63~128cm
昇降速度	最大速度40mm/s、定格速度35mm/s		昇降音	50dB以下
脚段階	三段階(ピラミッド)		脚幅調整範囲	108.5-180cm
対応OS	iOS	iOS9.0以降	対応Bluetooth	5.0
	Android	Ver.8以降、画面6インチ以上	定格消費電力	300W
電源電圧	AC100V 50/60Hz		梱包重量	120サイズ天板:28.3 kg 140サイズ天板:32.7 kg 160サイズ天板:37.1 kg 180サイズ天板:41.5 kg 脚:32kg
使用環境	室内			
使用頻度	2分間連続操作したときは 20分以上操作しないでください。		梱包寸法	120サイズ天板:122 x 73 x 4.5cm 140サイズ天板:142 x 73 x 4.5cm 160サイズ天板:162 x 73 x 4.5cm 180サイズ天板:182 x 73 x 4.5cm 脚:106x29x24cm

## 処分について

この製品を処分される場合はお住まいの地方自治体の規定に従ってください。処分方法など詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

## 無償保証規定

1. 取扱説明書の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合は無償修理させていただきます。

※ 無償修理をご依頼になる場合には販売店に商品と本書をご持参、ご提示いただきお申し付けください。

※ ご転居やご贈答品などで、本保証書に記載の販売店での無償修理をお受けになれない場合には、お客様相談窓口にご相談ください。

2. 保障期間内でも次の場合には原則として有償対応となります。

2-1. 取扱説明書以外の使用上の誤りに起因する故障および損傷。

2-2.不当な修理や改造による故障および損傷。

2-3.お買い上げ後の輸送、落下などによる故障および損傷。

2-4.保証書にお買い上げ年月日、お客様名、ご住所、販売店名の記入がない場合、または内容の改ざんがある場合。

2-5.車両、船舶などに搭載された場合に生じる故障および損傷。

2-6.火災、地震、水害、落雷、その他天変地異などによる故障および損傷。

2-7.弊社(および弊社関連会社)以外で誤った修理をしたり、改造したために生じた故障および損傷、生地の変質による縫製破れ。

2-8.摩耗や劣化などによる有寿命部品の交換。

3.本保証書は日本国内においてのみ有効です。

4.本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

5.有償修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様のご負担をお願い致します。

この保証書は、本書に明示した期間、条件をもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明な点は販売店またお客様相談窓口までお問い合わせください。製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は製造終了から5年です。保有期間の終了をもって、保守対応は終了します。

# 保証書

故障・修理のお問い合わせお客様相談窓口

0475-53-5533

10時～17時(土・日・祭日年末年始除く)

お買い上げ日※      年      月      日	保証期間      お買い上げ日より: 3年間
お客様	※販売店
お名前	注文番号#
ご住所〒	住所/店名
電話(                      )                      -	電話(                      )                      -

※欄に記入のない場合は、本書は無効となる場合がありますので、必ず記入の有無をご確認ください。

※オンラインでご購入された方は、販売店のところに購入したサイト名の記載をお願いいたします。

[support@thefos.co.jp](mailto:support@thefos.co.jp)



**WWW.COFO.JP**

FOS株式会社

〒289-1225

千葉県山武市沖渡712-2

TEL: 0475-53-5533

FAX: 0475-78-5201

E-mail: [support@thefos.co.jp](mailto:support@thefos.co.jp)